

令和2年度栄区セーフコミュニティアンケート

同封の返信用封筒で令和2年11月25日(水)までにご投函ください

【1 セーフコミュニティ全体】

問1 あなたは、「セーフコミュニティ」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------------|
| 1 セーフコミュニティの活動に参加したことがある |
| 2 セーフコミュニティの活動について知っている |
| 3 セーフコミュニティという言葉を知っている・きいたことがある |
| 4 セーフコミュニティについて全く知らない |

(問1で「1」「2」「3」と答えた方にお聞きします)

問1-1 あなたは、どこで「セーフコミュニティ」について知りましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------------------------------|
| 1 ポスター | 6 ホームページ |
| 2 のぼり旗・横断幕・垂れ幕 | 7 啓発グッズ
(ふせん・クリアファイル・コットンバック・タオル等) |
| 3 タウンニュース | 8パンフレット |
| 4 広報よこはま | 9 その他(具体的に) |
| 5 選挙啓発チラシ | |

問2 栄区は安全・安心なまちだと感じますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 そう感じる | 3 どちらかといえば感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 4 感じない |

問3 あなたは、近頃、ご自身や身のまわりのことで特に心配なことがありますか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1 病気や健康のこと(主に身体的なこと) | 5 交通事故のこと |
| 2 こころの健康のこと | 6 自然災害のこと |
| 3 子どもの健康・安全や保育・教育のこと | 7 犯罪のこと |
| 4 運動する機会が減っていること | 8 経済的なこと |

次頁以降の設問にもご回答ください

問4 あなたは、栄区がセーフコミュニティの重点取組として取り組んでいる以下の8分野について、それぞれの程度関心がありますか。(○はそれぞれ1つ)

	関心がある	やや関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	関心がない
1 子どもの安全	ア	イ	ウ	エ	オ
2 スポーツ時のけが予防	ア	イ	ウ	エ	オ
3 交通安全	ア	イ	ウ	エ	オ
4 子育て支援と児童虐待の防止	ア	イ	ウ	エ	オ
5 高齢者の安全	ア	イ	ウ	エ	オ
6 災害への備え	ア	イ	ウ	エ	オ
7 自殺予防対策	ア	イ	ウ	エ	オ
8 防犯対策	ア	イ	ウ	エ	オ

【2 日常生活におけるけが・事故の危険性】

問5 栄区は、セーフコミュニティに取り組むことで、日常生活におけるけが・事故等の予防活動を進めています。あなたは、それぞれのけが・事故の危険性について知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

	知っていた	知らなかった (この調査で初めて知った)
1 栄区の14歳以下の子どもの救急搬送の中で、件数が最も多いのは0～4歳の乳幼児である	ア	イ
2 栄区の小学生・中学生の30%以上が、1年間に「怖い人と出会った」と回答している	ア	イ
3 栄区の運動中のけが・事故で最も多いのは、「下肢」の「捻挫・肉ばなれ」である。	ア	イ
4 栄区の15歳以下の子どもの交通事故の中で最も多いのは、「歩行中(飛び出し)」の事故である。	ア	イ
5 栄区にお住まいの高齢者を対象に交通安全教室を開催している	ア	イ

	知っていた	知らなかった (この調査で初めて知った)
6 横浜市および栄区の児童虐待対応件数は年々増加傾向にある	ア	イ
7 横浜市では、はじめての子どもが生まれる前に赤ちゃんの世話をしたことがない人の割合は約7割である	ア	イ
8 栄区の救急搬送の中で最も多い年代は、「65歳以上の高齢者」である	ア	イ
9 栄区の65歳以上の高齢者のけがによる救急搬送件数のうち、最も多い原因は「転倒・転落」である	ア	イ
10 栄区の65歳以上の不慮の事故のうち、死亡・重篤が占める割合が最も多いのは「溺死・溺水」である	ア	イ
11 栄区の65歳以上の高齢者の溺死・溺水による救急搬送が最も多いのは、「12月～2月の冬場」である	ア	イ
12 横浜市は、全国の都道府県庁所在地の中で、震度6弱以上の大地震が発生する確率が2番目に高い	ア	イ
13 市内で震度7の地震が発生した場合の栄区内の被害想定は、死者43名、負傷者703名と大規模である	ア	イ
14 阪神・淡路大震災では、約7割の方が家具や家屋の倒壊によって亡くなっている	ア	イ
15 栄区の自殺者の自殺原因で最も多いのは、「健康問題」によるものである	ア	イ
16 栄区の犯罪における振り込め詐欺の件数割合は、年々増加している	ア	イ
17 栄区の振り込め詐欺の被害者層は、「60歳代以上」が9割以上を占める	ア	イ

【3 セーフコミュニティの取組】

問6 栄区は、けが・事故等の予防のために、様々な取組を行っています。あなたは、それぞれの取組について知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

	知っていた	知らなかった (この調査で初めて知った)
1 乳幼児の事故を防ぐための啓発活動 (乳幼児健診でのチラシ配布等)	ア	イ
2 子どもが自ら危険を予知し、回避する力を高める KYT (危険予知トレーニング) の普及活動	ア	イ
3 子どもの登下校の見守りの推進	ア	イ
4 子ども110番の家の登録の推進	ア	イ
5 スポーツ時のけが予防講習会の開催	ア	イ
6 運動不足解消のためのウォーキングの推奨	ア	イ
7 子どもの自転車事故によるけがを減らすヘルメット 着用啓発活動	ア	イ
8 児童虐待を減らすための啓発活動 (オレンジリボン配布等)	ア	イ
9 高齢者への転倒予防の啓発活動	ア	イ
10 高齢者の浴槽内溺死・溺水を防ぐための ヒートショック対策の啓発活動	ア	イ
11 地域防災拠点等での実践的な訓練の推進	ア	イ
12 自殺を予防するための啓発活動 (公共施設でのチラシ配布・講演会等)	ア	イ
13 自殺を予防する担い手(ゲートキーパー)の養成研修	ア	イ
14 振り込め詐欺の被害者層への啓発活動(講演会等)	ア	イ

問7 セーフコミュニティの取組の中で、今後参加したい取組はありますか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 1 乳幼児の事故を防ぐための啓発活動 | 8 児童虐待を減らすための啓発活動 |
| 2 子どものKYT(危険予知トレーニング)の普及活動 | 9 高齢者への転倒予防講座 |
| 3 子どもの登下校時の見守り | 10 ヒートショック対策 |
| 4 子ども110番の家の登録 | 11 地域防災拠点等での実践的な訓練 |
| 5 スポーツ時のけが予防講習会 | 12 自殺を予防するための啓発活動 |
| 6 運動不足解消のためのウォーキング | 13 自殺を予防する担い手(ゲートキーパー)の養成研修 |
| 7 子どもの自転車事故によるけがを減らすヘルメット着用啓発活動 | 14 振り込め詐欺の被害者層への啓発活動 |

【4 安全・安心に関する質問】

問8 栄区では、住民により、安全・安心に関わる地域活動が進められています。あなたのお住まいの地域で、取り組むべき課題にはどのようなものがあると思いますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------------------|------|-----------------|
| 1 住民同士の交流や助け合いの促進 | | |
| 2 高齢者や障害者などへの手助けや見守り、介護をしている人への支援 | | |
| 3 子どもの見守りや子育て中の人への支援 | | |
| 4 子どもを事故やけがから守るための安全対策 | | |
| 5 青少年の居場所づくりや健全育成 | | |
| 6 スポーツや健康づくりなどを楽しむ場やイベントの開催など | | |
| 7 交通安全 | 8 防犯 | 9 防災・減災や災害時への備え |
| 10 その他(具体的に | |) |
| 11 特になし | | |

問9 あなたは、救急車を呼ぶか迷ったときの救急相談電話、#7119(横浜市救急相談センター)を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 知っていて、使ったことがある | 3 知らなかった(この調査ではじめて知った) |
| 2 知っているが、使ったことはない | |

問10 あなたは、普段、運動不足を感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 大いに感じる | 4 ほとんど(全く)感じない |
| 2 ある程度感じる | 5 わからない |
| 3 あまり感じない | |

問11 この1年間に運動やスポーツ(ウォーキングを含む)を実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 週に5日以上(年251日以上) | 5 月に1~3日(年12~50日) |
| 2 週に3日以上(年151~250日) | 6 3か月に1~2日(年4~11日) |
| 3 週に2日以上(年101~150日) | 7 年に1~3日 |
| 4 週に1日以上(年51~100日) | 8 わからない |

問12 栄区では、「ウォーキングで健康づくり」の取組を進めています。あなたは、日常の外出以外で、健康のためにどのくらいの頻度でウォーキングをしていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 月に1~3日程度 |
| 2 週に1~3日程度 | 4 ほとんどしていない |

問 13 栄区では、寒い時期に脱衣所から熱い湯船に入ることによって脳出血や脳梗塞、心筋梗塞等を起こしてしまう「ヒートショック」の対策に取り組んでいます。あなたは、「ヒートショック」の対策をしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1 お風呂のお湯を41℃以下にする | 5 体調が悪い時や飲酒後・食事直後はお風呂に入らない |
| 2 脱衣所に暖房器具を置いている | 6 その他 |
| 3 シャワーで浴室を温めてから浴室に入る | (具体的に) |
| 4 湯船には10分以上連続で入らない | 7 特にしていない |

問 14 あなたは、大地震などの発災初期に一時的に避難する「いっとき避難場所」と、短期間の避難生活を送るために地域の方が開設する「地域避難所※」を知っていますか。(○は1つ)

※「地域避難所」は栄区独自の取組です

- | |
|--|
| 1 どちらも知っていた |
| 2 「いっとき避難場所」は知っていたが、「地域避難所」は知らなかった(この調査で知った) |
| 3 「いっとき避難場所」は知らなかった(この調査で知った)が、「地域避難所」は知っていた |
| 4 どちらも知らなかった(この調査で知った) |

問 15 あなたは、ご自身の住む地区で震災時に避難する地域防災拠点がどこかを知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 16 あなたは、地域防災拠点の訓練に参加したことがありますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 参加したことはないが、今後参加したい |
| 3 参加したことはないし、今後も参加したいとは思わない |

問 17 あなたの家では、震災等の災害に対する備えをしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 水の備蓄 | 9 感震ブレーカーの設置 |
| 2 食料の備蓄 | 10 避難についての家族の話し合い |
| 3 医薬品・救急用品の備蓄 | 11 隣近所との話し合い |
| 4 携帯ラジオ・懐中電灯の用意 | 12 地域の中での緊急連絡体制づくり |
| 5 消火器の設置 | 13 ほとんど何もしていない |
| 6 住宅用火災警報器の設置 | 14 その他 |
| 7 家具などの転倒防止対策 | (具体的に) |
| 8 自宅の耐震補強対策 | |

問 18 あなたは、振り込め詐欺と思われる電話等を受けたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 19 あなたは、どのような振り込め詐欺を知っていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 オレオレ詐欺 | 4 還付金等詐欺 |
| 2 架空請求詐欺 | 5 キャッシュカード交付詐欺 |
| 3 融資保証金詐欺 | 6 その他(具体的に) |

問 20 あなたが、振り込め詐欺対策で行っていることはありますか。(○はいくつでも)

1 留守番電話設定	4 栄区役所からの防犯情報メールに登録
2 家族の合言葉	5 その他(具体的に)
3 受話器周辺に啓発物	6 特にしていない

問 21 あなたは、自殺についてどのように思いますか。(○はそれぞれ1つ)

	そう思う	そう思う どちらかというと	そう思わない どちらかというと	そう思わない	わからない
1 生死は最終的に本人の判断に任せるべき	ア	イ	ウ	エ	オ
2 自殺せずに生きていれば良いことがある	ア	イ	ウ	エ	オ
3 幼い子どもを道連れに自殺するのは仕方がない	ア	イ	ウ	エ	オ
4 責任を取って自殺することは仕方がない	ア	イ	ウ	エ	オ
5 自殺は繰り返されるので、周囲の人が止めることはできない	ア	イ	ウ	エ	オ
6 自殺する人は、よほど辛いことがあったのだと思う	ア	イ	ウ	エ	オ
7 多くの自殺者は1つの原因だけではなく、様々な問題を抱えている	ア	イ	ウ	エ	オ
8 多くの自殺者は様々な問題から精神的に追い詰められ、自殺以外の解決方法を思いつかない状態にある	ア	イ	ウ	エ	オ
9 自殺をしようとする人は何らかのサインを発している	ア	イ	ウ	エ	オ
10 自殺は防ぐことができる	ア	イ	ウ	エ	オ
11 自殺は自分にはあまり関係がない	ア	イ	ウ	エ	オ
12 自殺は本人の弱さからおこる	ア	イ	ウ	エ	オ
13 自殺は本人が選んだことだから仕方がない	ア	イ	ウ	エ	オ
14 自殺を口にする人は、本当に自殺はしない	ア	イ	ウ	エ	オ
15 自殺は恥ずかしいことである	ア	イ	ウ	エ	オ

問 22 セーフコミュニティについて、ご意見やご要望があれば自由にご記入ください。

【5 フェイスシート】

最後に、あなた自身のことについてお尋ねします。ご回答いただいた内容については、すべて統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、ご協力をお願いします。

F 1 性別（○は1つ） ※日常生活における性別をご回答ください。

1 男性	2 女性
------	------

F 2 年齢（○は1つ）

1 20～24 歳	6 45～49 歳	11 70～74 歳
2 25～29 歳	7 50～54 歳	12 75～79 歳
3 30～34 歳	8 55～59 歳	13 80 歳以上
4 35～39 歳	9 60～64 歳	
5 40～44 歳	10 65～69 歳	

谷折り

F 3 栄区にお住まいの期間（○は1つ）

1 5 年未満	5 20～29 年
2 5～9 年	6 30～39 年
3 10～14 年	7 40 年以上
4 15～19 年	

F 4 現在お住まいのご住所（○は1つ）

1 飯島町	15 桂台西一丁目	29 小菅ケ谷三丁目	43 野七里一丁目
2 犬山町	16 桂台西二丁目	30 小菅ケ谷四丁目	44 野七里二丁目
3 尾月	17 桂台東	31 小山台一丁目	45 柏陽
4 笠間町	18 桂台南一丁目	32 小山台二丁目	46 東上郷町
5 笠間一丁目	19 桂台南二丁目	33 庄戸一丁目	47 本郷台一丁目
6 笠間二丁目	20 桂町	34 庄戸二丁目	48 本郷台二丁目
7 笠間三丁目	21 金井町	35 庄戸三丁目	49 本郷台三丁目
8 笠間四丁目	22 上郷町	36 庄戸四丁目	50 本郷台四丁目
9 笠間五丁目	23 上之町	37 庄戸五丁目	51 本郷台五丁目
10 鍛冶ケ谷町	24 亀井町	38 田谷町	52 元大橋一丁目
11 鍛冶ケ谷一丁目	25 公田町	39 長尾台町	53 元大橋二丁目
12 鍛冶ケ谷二丁目	26 小菅ケ谷町	40 長倉町	54 若竹町
13 桂台北	27 小菅ケ谷一丁目	41 長沼町	
14 桂台中	28 小菅ケ谷二丁目	42 中野町	

谷折り

F 5 現在のお住まいの世帯の家族形態（○は1つ）

1 ひとり暮らし	4 親と子と孫（3 世代）
2 夫婦 2 人	5 その他(具体的に)
3 親と子（2 世代）	



質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
恐れ入りますが本紙を 3つ折りにして 同封の返信用封筒で
令和2年11月25日（水）までに ご投函ください。